

かきぎ 鶺鴒の橋の上で Vol.1 日本と韓国の文学作品をモチーフに

長い間あたたため続けた夢を、実現するチャンスが来ました。

豊かな音楽性と卓抜した表現力でオンリーワンの活動を展開するパク スナ氏。

「いつの日か、氏とのDUOライブを日本と韓国で開催したい。」それも一度きりの表層的なコラボレーションではなく、「定例の公演として回を重ねることで、様々な可能性を深く追求していきたい。」そう想い続けてきました。

リズムの感じ方ひとつをとっても、韓国と日本の音楽には大きな違いがあります。その違いこそが新たな表現の源泉なのですが、他者の特性を理解すればする程、その化学反応は輝きを増し、想像を超えた景色を生み出すことになることと確信しています。

新暦・旧暦の七夕に、海を跨いで始まる新たな音世界を、共に体感頂ければ幸いです。



〈笛〉 木村俊介 Kimura Shunsuke

和楽器奏者(笛・三味線他)として活動する一方、作曲・作詞・音楽監督を行う。自作曲によるコンサートでは、心象風景や心の動きをモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗芸能の魔法・リズムを取り入れた音楽は海外でも高く評価され、これまでに世界5大陸35ヶ国以上の音楽祭に招聘出演している。2020年より、エッセーとCDによる会員制季刊誌「音之文(オトシブミ)」を発行。浦和高校卒、さいたま市在住。

《木村俊介 website》<http://insho.kmlw.net>

- '19年 ◆ JAPAN HOUSE LONDON(イギリス)にて、ピアニストKit Downes氏とDUOコンサート開催。
◆ 小島千絵子氏の記念公演・鼓童『千の舞』にゲスト出演。
- '20年 ◆ 加藤木 朗氏(舞踊・太鼓)、坂田美子氏(琵琶・語り)、稲葉美和氏(箏)をゲストに迎え怪談・奇談をテーマに自主公演を行う。(さいたま市・名古屋市)
- '21年 ◆ 生田さち子氏(ピアノ)、久ちゃん(チンドン太鼓)をゲストに自主公演を行う。(さいたま市・長野県山ノ内町)
- '22年 ◆ 演劇倶楽部「座」公演「ハーンの面影」(恵比寿エコー劇場)の音楽を担当。
- '23年 ◆ 越田太郎丸氏(ギター)、柏木宏樹氏(チェロ)をゲストに自主公演『五つの主題による、五篇の実験的即興』を開催(さいたま市)

カヤグム
〈伽倻琴〉
パク スナ Park Soona

- 全羅南道 無形文化財47号
キムジョンホ流カヤグム散調 専修者
- 池瑛熙民俗音楽研究会会員
- KOREA・日本・中国の 琴アンサンブル "KOTOHIME" メンバー
- 2021 韓国 KBS 国楽大賞 弦楽賞 受賞
- 韓国芸術総合大学、ソウル大学、梨花女子大学 出講

朝鮮、韓国と日本の文化を携え、古典から現代音楽まで国境を越え幅広く活動する。世界の境界で経験した自身の思いを、自身の音楽、IDENTITYの対象でもあるカヤグムの音色で表現する。



ゲスト
〈韓国伝統打楽器 - 長鼓、パンソリ〉
キム ジュホン Kim Juhong

重要無形文化財 第92号 テピョンム(太平舞)楽士 履修者(社)ノルムマチ芸術団 芸術監督
韓国 キョンヒ大学ポストモダン音楽学科 兼任教授

韓国伝統音楽の宝庫である全羅南道 珍島(チンド)出身で、パンソリと、サムルノリの二刀流芸術家。長年に渡り 世界数十ヶ国でのツアー、ワールドミュージックシーンで活躍して来た。2013年から始まったプロジェクトー世界音楽紀行SSBD(Same Same But Different)公演では これまでに日本、ドイツ、トルコ、オーストラリア、インド、モンゴル等のミュージシャンとのセッションを果たしてきた。



※当日は、ご予約名簿での受付となります。(紙のチケットはありません。) 入場料は、お名前を書いた封筒に入れて(釣銭のなきよう)ご用意頂き、当日、受付ボックスにお入れください。

ご予約
お問合せ

【木村俊介】 ● Email insho@sky.plala.or.jp
● fax. 048-833-7634 (9~19時)



2023年8月22日(火) 旧暦七夕 19:30~
『カチ イヤギ ~カササギの話~』
会場/GhettoAlive (韓国・ソウル市)
<https://www.ghettoalive.com>

柏屋楽器フォーラムホール(5階)
浦和区岸町7-1-9 フォーラムビル5階
tel. 048-829-2360

JR浦和駅
西口より
徒歩7分

※駐車場はありません。近隣コインパーキングをご利用ください。